

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	上下水道に関するPR事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	経營業務課				
施策	1-7	水需要に応じた水道事業の展開	主管課長	秋谷 孝				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	水道利用者及び下水道使用者	意図	水道水の安全性や下水道の仕組みなど、上下水道局の経営や現状に理解と関心を持ってもらう。
事業内容	水道週間に合わせた6月第一日曜日に上下水道展を開催し、ポスター、上下水道に関するパネル展示及びアンケートの実施のほか、施設見学会や応急給水体験など特別なイベントを通じて理解と関心を深める。			
事業開始から現在までの状況変化	平成27年度から上下水道局となり、水道事業、下水道事業のPR活動を開始した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	上下水道展への来場者	500	542	654	人	↑↑↑	アンケート、応急給水袋の配布数
②	啓発ポスター応募者数	534	590	573	点	↑↑↑		
③	ペットボトル水配布数			8,429	本	↑↑↑		
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 上下水道展及び市民まつりは管工事組合や委託先と連携してPR活動を行った。昨年度より来場者が増えてはいるが、開催場所が分りづらいため、のぼり旗の設置場所を工夫する必要がある。 また、今年度はおおたかの森浄水場から採水したペットボトル水を作成し、高度浄水処理水のPRのため、イベント等で配布した。		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		316,331	342,378	1,934,562				
事業費(b)(円)		316,331	342,378	1,934,562				
うち一般財源		316,331	342,378	1,934,562				
職員給与費(c)(円)								
人役・職員(人)								
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	北千葉広域水道企業団の高度浄水処理水をPRするため、ペットボトル水を作成し、イベント等で配布する。	③取組の課題	イベント等を通じて上下水道事業への関心をますます高める必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	北千葉広域水道企業団の高度浄水処理水をPRするため、ペットボトル水を作成し、イベント等で配布した。	④今後(H30以降)の改善計画	各種イベントへの出展、水道水がおいしくなったことを積極的にPRしていくため、広報紙を作成する。